

校長のつぶやき II

校長室便り 第18号

令和2年7月6日 山内

○定期考査終了 ー欠席もなくほぼ全員が受験ー



本日7月6日(月)までの定期考査が全校245名ほぼ全員が受

験し、無事に終了しました。定期考査を受験することは当たり前のことですが、岩高に限らず、この当たり前のことがなかなかできないのが現在の高校生です。特に今年はコロナ禍による学校休業が長く、環境面・体調面が危惧されていまして、全員が受験できたこと本当に素晴らしいことですし、陰ながら岩高生を支えてくれた方々に心から感謝しなければなりません。考査終了した本日午後、校長室に雑草を刈る機械音が聞こえてきます。技師の山口先生と菊地先生が悪天候の中、岩高生のために環境整備に努めていただいています。学校再開直前に刈り払った登校坂の雑草も伸びてきました。あれからほぼ40日です。

○非を認める勇氣 ー「過而不改、是謂過矣」 あやま あらた これ あやま 過 ちて 改 めざる、是 を 過 ちというー

先週、生徒指導部長の矢内先生からは、傘の盗難があったという信じられないような報告があったことを校長のつぶやき17号で書きましたが、過ちを犯した岩高生が勇氣をもって名乗り出てくれました。悪気はなかったということですが、他人の物を無断で使用することは許されることではありません。しかし、勇氣をもって自分の非を認めて謝罪してきました。論語では、「過ちを犯したことを知っていながらも改めようとしない、これを本当の過ちという。」とされています。本当の過ちではないのです。二度と行わないと信じたいと思います。

○追指導 ー3つの「あ」ー

2, 3年生は知っていると思いますが、1年生は初めての高校定期考査。中学と違うのは「赤点」と言われる欠点科目がある場合は「追指導」が待っています。問題はこのことへの対応です。「あわ慌てず、あせ焦らず、あきら諦めず」の3つの「あ」が大切です。一度失敗しても、もう一度チャンスがあります。「知っていながら、改めようとしないことが本当の過ち」なので、先生方の指導に従って、赤点解消に努めてください。

○東京都で5日連続感染者100人以上 ー宮城県も10人プラスで98人ー

このつぶやきを書いている7月6日午後の時点で、東京都の感染者は5日連続の100人以上となりました。1ヶ月以上感染者ゼロだった宮城県もこの数週間で10人増えました。明日から通常授業が再開されます。もう一度基本に立ち戻って、検温・マスク着用・消毒・三密回避等を徹底して下さい。

○渡邊いづみ先生の後任 ー齋藤駿一先生ー

2年1組副担で、3年生の授業も担当されていた英語の渡邊いづみ先生が本日から出産と育児のためにしばらくお休みされることになりました。無事にご出産されますこと岩高全体でお祈りしています。本日から後任として齋藤駿一先生にお出でいただきました。3月まで同じ大崎地区の高校にお勤めされていましたが、同じ英語科の引地先生は高校の後輩にあたるそうですので、1日もはやく岩高になれてご活躍いただきたいと思います。ではこれで今回のつぶやきはお終いにします。